

シリーズ

## 住まいの防火(15)

# 放火されない環境づくりを

「放火」が9年連続して出火原因の第1位です。  
(平成18年版 消防白書より)

各家庭や地域で放火されない環境づくりに心がけましょう。

その  
1

家のまわりに燃えやすい物を置かないようにしましょう!



建物の周囲に放置された可燃物は、放火の格好の目標となります。家のまわりは整理整頓をして、燃えやすい物を放置せずきちんと片づけておくようにしましょう。

その  
2

家のまわりや駐車場は、明るくしましょう!

夜間や、人気のない暗がりにおける放火が目立っています。

照明器具の設置等により暗がりをなくし、放火されない環境づくりにつとめましょう。



その  
3

ゴミは収集日に出しましょう!



夜間にゴミ捨て場のゴミや放置された新聞・雑誌等に放火されるケースが多く見られます。

ゴミは指定された場所、日時以外は出さないようにしましょう。

その  
4

物置きや空家にはカギをかけましょう!

物置や空室などは、外部からの侵入が容易で、人目に付きにくいため、放火の目標とされやすくなります。施錠管理をしっかり行いましょう。

